

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	02	01	09	0401	地域協議会・地域自治推進委員会運営事業		
総合計画	分野	地域づくり					
	政策	4-1	地域主体のまちづくり				
	施策	1	地域づくりへの参加促進				
目的	各種計画の審議及び地域課題の検討						
対象	大迫地域協議会						
意図	住民意見を市政運営に反映するとともに、地域課題の検討を通じ解決に向けた活動が活発化し、市政への参画意識が高まる。						
事業概要							
大迫地域協議会開催 5 回（諮問による開催 2、自主開催 3）							
市民参画の有無 【 対象外 】							
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成		委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
① 諮問等による開催	回	計画		2	2		
		実績		3	2		
② 自主開催(地域協議会)	回	計画		2	2		
		実績		1	3		
③		計画					
		実績					
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
① 意見提言数	件	目標		2	2		
		実績		2	2		
② 自主開催による検討課題数	件	目標		3	3		
		実績		1	6		
③		目標					
		実績					
成果指標の達成度	○	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成26年度は、花巻市まちづくり総合計画及び花巻市立大迫中学校の改築に係る諮問があり、活発に協議を行った。平成27年度については、地域課題等の検討を行うことにより、地域協議会・地域自治推進委員の役割も重要となる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である 見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	条例により設置している当地域における唯一の公的な諮問機関であり、市が関与することは妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある 向上余地がない	地域に密接にかかわる課題について積極的に意見を伺い、出された意見を課題解決に向けて生かすように努めるとともに、会議における積極的な意見交換と、議論を深めることにより成果の向上が図られる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	諮問等の件数による開催回数の増減はあるが、委員報酬および事務費は必要最小限の額であり、削減の余地がない。
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	委員の選任に当たっては、各種団体や要綱に基づく公募等により行い公平性を保っており、適正である。
総合評価		
平成26年度は、花巻市まちづくり総合計画及び花巻市立大迫中学校の改築に係る諮問があり、活発に協議を行い、地域協議会・地域自治推進委員会も重要な役割を果たした。平成27年度についても地域の意見等を市政に反映させるため、各種計画等を積極的に審議していく。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 大迫総合支所 課名 地域振興課 担当係長 阿 部 靖 内線 920-212
(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	09	0401	地域協議会・地域自治推進委員会運営事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		9	116	250	107
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	9	116	250	107

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

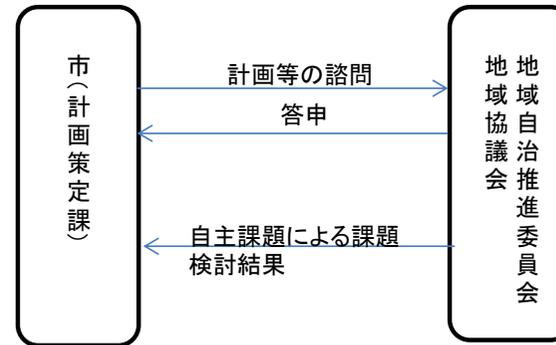
部経営方針における目標
住民意見を市政運営に反映させるとともに、地域課題の検討を通じ解決に向けた活動を活発化させ、市政への参画意識を高める。

事業開始の背景・経緯
合併の協定項目として、旧 3 町に地域協議会、旧花巻市には地域自治推進委員会を設置し、市の重要な計画の決定や変更について意見を聞くこととされた。

事業概要
大迫地域協議会開催 5 回（諮問による開催 2、自主開催 3）

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
各種計画等の策定にあたって、審議を積極的に働きかける。市民協働参画課や企画調整課等と連携を図り、計画策定についての情報収集と制度活用を働きかける。

《事業手法の詳細》



地域協議会委員報酬 116 千円
4,000円×15人×1回、4,000円×14人×1回

地域協議会事務用消耗品 3 千円
事務用消耗品 2,052円